資料２

第４期科学技術基本計画レビューに係る
エネルギー分野の評価について

平成２６年１月２９日
エネルギー戦略協議会事務局

エネルギー分野の評価概要

●ねらい

- 第４期科学技術基本計画及び科学技術イノベーション総合戦略に掲げる科学技術イノベーション政策、施策等による技術の進捗状況を適切に把握する
- 技術の進捗状況を鑑み、今後取り組むべき項目の明確化や取り組みに係る適切な目標の検討等を行い、平成２７年度アクションプランの策定や第５期科学技術基本計画の策定に活かす

●評価の構成

- 技術体系の「小分類」項目のうち、第４期科学技術基本計画に明示されているものを評価対象とし、その評価指標を検討・調査する
- 評価指標は社会的観点からのものと技術的観点からのものとする（社会指標、技術指標）
- 各指標について「目標」「実績・見通し」「海外動向」に係る定量的な値を記載する
- 指標値の推移の解説や定性的事項については「技術の現状・課題解決状況」の欄に記載する
- 引用元は主に政府関係資料を参照する

エネルギー分野の評価の取りまとめ方針（案）について

●今後の進め方（案）

－ 値を抽出できなかった指標について

⇒ 調査の結果、値を抽出できなかった指標については第４期科学技術基本計画レビューにおいては用いることができないが、今後技術をフォローアップするにあたり重要な指標と位置付け、引き続き情報収集を図る。

－ 技術の分析・考察について

⇒ 抽出された指標値を参考に中分類ごとに分析・考察を行い、第４期科学技術基本計画レビューの取りまとめに活用する。分析・考察にあたっては同技術の国際比較や実用化に向けて取り組むべき事項といった観点から記載する。

●今後の進め方に係るご依頼事項

－ 評価指標について、記載すべき数値や事項がある場合、出典とともにご提案いただきたい

－ 「技術の現状・課題解決状況」について、担当分野を中心に中分類ごとに分析・考察をいただきたい